

新エネルギー活用調査特別委員会会議録（要点筆記）

令和 4 年 9 月 22 日（木）

午後 1 時 30 分 開会

○芳金秀展委員長

ただいまから、新エネルギー活用調査特別委員会を開会します。

協議第 1、調査事項についてを議題とします。

（1）「県外視察について」を行います。

本日は、視察の行程について、質問事項について、視察の注意事項についてを順に行います。

では、視察の行程について、事務局から説明させます。

○事務局

視察の行程を行程表に基づき説明

○芳金秀展委員長

視察の行程につきまして、ご意見などありますでしょうか。

【「なし」との声あり。】

○芳金秀展委員長

続いて質問事項についてを行います。委員会立ち上げ当初からお話させていただいていますが、小田原市と所沢市は本当に様々なことを先進的に行われています。令和 3 年度の建設産業委員会でも視察の候補地となり、書面による質問事項に対し所管から回答を頂いています。既に頂いている昨年度からの回答は頭の中に入れてうえで視察に伺わなければいけないと思っています。つきましては、本日は参考資料として昨年度の建設産業委員会からの質問事項とその回答をお配りしています。昨年はゼロカーボンに至った経緯、ブランディング、ごみ減量、市民を巻き込んだ事業についてなど多岐に渡る項目で調査をしていただいていますので、先日お渡ししました、小田原市と所沢市の取組みなどについての資料と共にお目通しいただき、知識としてお持ちください。それを踏まえまして、先方へお送りする質問事項の案を作成しましたので、資料 2-1、資料 2-2 をご覧ください。この委員会の方向性として掲げた「災害に強いまちづくり」をメインテーマとし、各市 10 項目程の質問事項を挙げさせていただきましたので、順番に説明させていただきます。

小田原市につきましては、1 点目、この事業に関しては多岐に渡る部署が関わっていることから、（所沢市でも同じ様な質問をしますが、）担当課もしくは、これを進めるうえでの組織をどのように作られているか。また、予算規模と配置人員についても教えてくださいと書かせていただいています。

2 点目は、地域マイクログリッドと言うものを災害時の活用ということで、実際に訓練までされているところです。既存の大手電力会社と地域の発電所（地域マイクログリッド）がどの様に連携しているのか、また課題や弊害などはあったのかなどお聞かせいただきたいと思い、質問事項に挙げました。

3 点目は、地域マイクログリッドや新電力会社には民間の企業が絡んでいるという事を事例で確認しているので、公共のサービスを民間と連携して進めるうえで、どの様に公平性を担保しているのかをお聞きしたいと思っています。

4 点目では、新電力会社を設立されているので、それによって公共施設に電気を配電しているわけですが、新電力会社の電力利用と従来の電力利用のコスト差についてまた、コストがどれくらいのパフォーマンスを生んでいるのかをお聞きしたいと思っています。

5 点目と 6 点目では、地域マイクログリッドのリスクはどの様に想定しました、その対策はどのように考え、市民サービスの向上についてどのように発信し周知しているかをお聞きしたいと思います。

7 点目は、市民の皆さまに E V 化を勧めるような事業がありますので、これを進めていくうえでの市民や職員の反応と具体的なメリットなどが確認されていればお聞きしたいです。

8 点目では、地域マイクログリッドの非常用発動訓練について、市民や職員の反応はどのようだったかをお聞きしたいと思います。

9 点目では、ゼロカーボンシティについては、小田原市も所沢市も早くから取り組み、様々な事業を行われていますが、認知度がどれくらい上がっているのか。また認知度向上のためにどのようなことをされているのかをお聞きしたいと思います。

最後、10 点目では、新エネルギー活用に係るエネルギー政策事体が上位計画や関連計画とどのような位置付けで進んでいるのかをお聞きし、半田市にも活かしていきたいと思っています。

次の所沢市への質問事項につきましては、お聞きする観点の小田原市と一緒ですが、所沢市では「地域マイクログリッド」を色々な施策をひとくりにして「スマートエネルギープロジェクト」と示されているので、地域マイクログリッドをスマートエネルギープロジェクトに言い換えています。以上を調査事項に係る質問として掲げましたが、皆さまからご意見をいただきながらより良い質問事項にしたいと思います。暫く休憩します。

休憩 午後 1 時 4 0 分

【休憩中の主な内容】

- 昨年度の建設産業委員会の調査テーマに係る質問事項と重複しないよう気を付ける。
- 新エネルギーのことにに関して、半田市は、小田原市と所沢市の何・どこに着目しているのかが伝わる質問事項とする。
- この一年間で小田原市が更に力を入れて実施していることは地域マイクログリッドで、非常時発動訓練を今年の 5 月に実施している（先進事例）。事前に送付する質問事項は、地域マイクログリッドに特化した調査にしていきたい。（ゼロカーボンシティはその上にある母体で、認知されていることが前提。 ※どこまで認知されているかはわからないが。）
- 所沢市は、市民の日常生活に新エネルギーを取り入れている施策が多い。（市民参加、企業参加ができています）
- 小田原市は、地域マイクログリッドに関連する質問事項に修正し、質問項目 10 のエネルギー政策計画に関連することに触れていく。所沢市は改めて質問項目を見直し、メールにて確認を行う。
- 9 月 29 日（木）までに追加・修正されたい質問事項を事務局まで連絡する。

再開 午後 2 時 1 2 分

○芳金秀展委員長

委員会を再開します。

質問事項に関しましては、ご協議をいただきご意見をいただきました。小田原市に関しましては、地域マイクログリッドにテーマを絞った質問事項にしたいと思います。所沢市につきましては、今一度資料を確認いただき、29日（木）までに新たな質問事項、ご指摘などをいただければ、そのことを反映したうえで、改めて皆さまと共有させていただき、決定したいと思います。視察先への質問事項の送付時期は10月上旬を予定しています。この件につきまして、ご意見などありますでしょうか。

【「なし」との声あり。】

ないようですので、この件については終わります。

では、次に視察時の注意事項について事務局から説明させます。暫く休憩します。

休憩 午後 2時15分

【休憩中の主な内容】

○事務局より視察時の注意事項について説明

初日集合場所、当日の服装、食事のこと、報告書の提出のこと等について

○委員長よりコロナ禍による対応をとった食事などの協力依頼

再開 午後 2時28分

○芳金秀展委員長

委員会を再開します。

視察先での食事については、コロナ対策もありますので事務局から説明がありましたように距離をとって、3名から4名で食事いただけるようにします。この件につきまして、ご意見などありますでしょうか。

【「なし」との声あり。】

ないようですので、この件については終わります。

では、次に（２）「その他」についてを行います。視察後の委員会について事務局から説明させます。

○事務局

10月は、各常任委員会の視察が計画されていますので、新エネルギー活用調査特別委員会の開催予定はなく、次は、視察当日となりますのでよろしくお願いいたします。視察後の委員会は、当初の予定で調整しました、11月29日（火）に行いますのでご予約の程お願いします。開催時間は、全員協議会終了後の政務活動費管理委員会終了後からとなります。

○芳金秀展委員長

次に、政務活動費を活用した視察についてお知らせします。11月1日（火）は石狩市を視察することが確定しました。2日（水）は未だ調整中ですので、視察行程が決まり次第、皆さまへご案内します。この件について、ご意見等がありますか。

【「なし」との声あり。】

ないようですので、以上で新エネルギー活用調査特別委員会を閉会します。次回は、県外視察となりますのでよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

閉会 午後 2時30分